



答えはこちらから

山や崖、川や水路には

・大雨が降ったら
場所に身を寄せる

・地震が起ったら



防災

③必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

②大きな声で

①すぐに

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、

なるのか、日頃から考えておこう。

を忘れないために、こういう場面で自分の行動が危険なもの

歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも



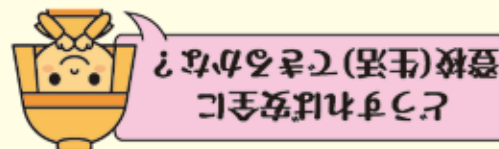
防犯



交通安全

3

自分の安全を守る方法を
身に付けよう！



どうすれば安全に
登校(生活)できるかな？

考えてみよう！～中学生のみなさんへ～

次のような状況の場合に、あなたはどのように行動しますか。

●登校中に名前も顔も知らない大人に「君はどこの中学校の何年生？」と声を掛けられた。

Answer box for the first scenario.

●学校の休み時間に、名札を身に付けていない名前も顔も知らない大人と廊下で対面した。

Answer box for the second scenario.

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全
に学校に通えるよう見守ってくれていま
す。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中
にいることを知らせてくれています。た
くさんの人に旗を掲示してもらえたら、
地域の安全安心にもつながるね。



まとめると... 地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

大雨
地震

・河川敷や水路沿い
・崖の近く
・古く、手入れがなされていない住宅の側
・古びていたり、高さのあるブロッコリーの側



防災

まとめると... 誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所

・人通りの少ない道路やトンネル
・落書きやゴミがそのままにされている場所
・空き家と思われる住宅



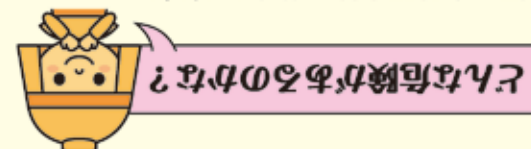
防犯

まとめると... 「飛び出し」が発生しやすい場所

・歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
・信号機のない横断歩道
・見通しが悪い交差点
・ブロッコリーや自動販売機、草木などがあり、



交通安全



どんな危険があるのかな？

1 校区の危険箇所を知ろう

校区安全マップの使い方



校区安全マップ
高槻市立冠中学校



交通安全



登校時、車やバイクがよく通るので、歩行時に注意が必要。

交通安全



見通しが悪く、急に自転車が飛び出てきたりすることもあり注意が必要。

交通安全



道がせまく、見通しが悪いので出会いがしらの事故につながる危険性が高い。

防災



大雨が降ると水量が増え、氾濫するかもしれないので注意。

交通安全



道幅がせまいので歩きにくい。
—— 区間

交通安全



信号に応じて、いろんな方向から車が駐車場に入りますので、注意が必要。

防災



大雨が降ると水量が増え、氾濫するかもしれないので注意。

交通安全



見通しが悪いので、左右をしっかり見て歩行する必要があります。

2 自分の校区を確認しよう



冠中学校

交通安全



信号がない横断歩道や横断歩道のない場所があるため左右をよく見て通行すること。

交通安全



交通量も多く、道が細くなっている。信号や歩道、横断歩道も少ないため、左右を見て横断すること。

交通安全



スピードを出して走る車が多く、注意が必要。

防災



雨が降ると水位が上がりやすい。普段から近寄らない。校区内には水路がたくさんあり、同様に危険なので入らないようにする。

交通安全



直線でスピードを出す車が多く、曲がり角も多いので、注意が必要。

交通安全



公園からボールを追いかけて飛び出すことがある。飛び出さないように注意。
⑩人通りが少ない。

防犯

交通安全



道幅がせまい。交通量が多い。減速しないまま通行する車が多く、注意が必要。

交通安全



三方向から車が通るため危ない。

防犯



街灯が少なく、夕方になると暗い。不審者注意。

交通安全



通り抜けの車が多い。スピードを出して危険。路上駐車も多く、子どもの飛び出し注意。

地震発生時の避難場所 ()